

伝統的工芸品

宮城の

宮城的
传统工艺品



S56年6月
国指定

宮城伝統こけし

みやぎでんとうこけし
宮城伝統木偶



1804～1830年(江戸時代末期)ごろ、東北地方の温泉地において子供のみやげ品として生まれたものと伝えられている。

宮城県内には「鳴子こけし」「遠刈田こけし」「弥治郎こけし」「作並こけし」「肘折こけし」の5系統がある。伝統こけしの魅力は、もつとも簡略化された造形美に加え清楚で可憐な姿にあるといわれ、独特の形、模様を通して今日に受け継がれている。1981年(昭和56年)国の伝統的工芸品として指定を受けている。

【原材料】…ミズキ・イタヤカエデ・ウリハダカエデ・エンジュなど
【生産地】…仙台市・白石市・蔵王町・大崎市他

宮城伝統木偶起源于1804—1830年(江戸時代末期)、作为东北地区温泉乡儿童玩具而诞生并流传至今。宫城传统木偶可分为“鸣子木偶”“远刈田木偶”“弥治郎木偶”“作并木偶”“肘折木偶”5大系列。传统木偶的魅力在于造型简朴，清秀可爱，以传统的图案和表情一直流传至今。1981年(昭和56年)被指定为国家级传统工艺品。



◎問い合わせ先/問い合わせ

鳴子木地玩具協同組合 〒989-6827 大崎市鳴子温泉字尿前74-2(日本こけし館)
Naruko Wooden Toy Cooperation, 74-2 Shitomae, Narukoonsen, Osaki, Miyagi
989-6827 Tel.:0229-83-3600

遠刈田伝統こけし工人組合 〒989-0916

蔵王町遠刈田温泉字新地西裏山36-135(みやぎ蔵王こけし館)
Togatta Traditional Kokeshi Craftsmen Association, 36-135 Nishiurayama, Shinchi,
Togattaonsen, Zao-machi, Katta-gun, Miyagi 989-0916 Tel.:0224-34-2385

弥治郎こけし業協同組合 〒989-0733

白石市福岡八宮字弥治郎北72-1(白石市弥治郎こけし村)
Yajiro Kokeshi Makers' Cooperation, 72-1 Yajirokita, Yatsumiya, Fukuoka, Shiroishi,
Miyagi 989-0733 Tel.:0224-26-3993

仙台地区伝統こけし工人組合 〒989-3212 仙台市青葉区芋沢字大竹新田下30
Sendai District Traditional Kokeshi Artisan Association, 30 Otakeshindenshita,
Imozawa Aoba-ku, Sendai, Miyagi 989-3212 Tel.:022-394-3005

H3年5月
国指定

鳴子漆器

なるこしつき
鳴子漆器



1624～1644年(江戸・寛永年間)ごろ、既に、創始されていたと伝えられている。

この漆器の特徴は、独特の塗立技術にあり、素地を生かした「木地呂塗」と墨流しの技法の「龍文塗」等がある。製品には、下地の堅牢さとしっとりした美しさがある。

1991年(平成3年)、国の伝統的工芸品として指定を受けている。

【主な製品名】…菓子器・重箱・花びん・丸盆・汁わん他
【生産地】…大崎市
【原材料】…木地(ケヤキ・トチなど)・漆

鳴子漆器创始于1624—1644年(江戸时代、寛永年间)。鸣子漆器具有独特的涂漆技巧，其中一种被称为“木地吕涂”，涂后完好地保留木胎上原有的木质花纹；另一种被称为“龙文涂”，是一种流墨技法，可谓独树一帜。由于漆器美观耐用，使这种传统工艺自古流传至今。1991年(平成3年)被指定为国家级传统工艺品。



◎問い合わせ先:大崎市鳴子総合支所 〒989-6892
大崎市鳴子温泉字新屋敷65番地
鳴子/Osaki City Naruko Office
65 Shinyashiki, Narukoonsen, Osaki, Miyagi 989-6892
Tel.:0229-82-2026

S60年5月
国指定



雄勝硯

おがつすり
雄勝硯

1396年(室町時代)ごろ、既に石巻市(雄勝地区)で硯石が産出されていたと伝えられている。

雄勝硯の原石は、黒色硬質粘板岩で粒子の均質さ、光沢などから、硯の原石として最も優れた特徴をもっている。この原石は、雄勝地区内の山から露天掘で採石され、国内の代表的な硯の産地である。1985年(昭和60年)、国の伝統的工芸品として指定を受けている。

【原材料】…雄勝石(玄昌石)

【主な製品名】…浮き彫り彫刻硯・角型硯・自然石硯・蓋付硯・特殊硯他

【生産地】…石巻市他

据伝早在1396年(室町時代)就已经开始在石巻市(雄勝地区)生产硯石。

雄勝硯の原石为黑色硬质粘板岩，它质地均匀细腻，富有光泽，属最优质硯石材料。其原石可在雄勝地区的山上露天开采，本地区也因此成为日本国内具有代表性的硯石产地。1985年(昭和60年)，被指定为国家级传统工艺品。



◎問い合わせ：雄勝硯生産販売協同組合 〒986-1336 石巻市雄勝町上雄勝2丁目25
問詢/Ogatsu Inkstones Production and Sales Cooperation
2-25 Kamiogatsu, Ogatsu-cho, Ishinomaki, Miyagi 986-1336
Tel.:0225-57-2632 Fax.:0225-57-2632

H27年6月
国指定



仙台筆筒

せんだいたんす
仙台筆筒

江戸末期から製造されはじめ、明治大正期にかけて現在の仙台筆筒が定着したといわれている。

仙台筆筒は4尺筆筒が原型で、木地は櫟を主体とし、木地呂塗りで仕上げ、牡丹や唐獅子などの文様の手打ち金具で装飾しており、堅牢で重厚である。

2015年(平成27年)、国の伝統的工芸品として指定を受けている。

【原材料】…櫟・杉・栗・桐・鉄・漆

【主な製品名】…衣装筆筒・用筆筒・手元筆筒・車付筆筒他

【生産地】…仙台市他

是仙台地区生产的一种木柜。仙台筆筒创始于江戸时代(1603-1868)末期，明治大正时代(1868-1926)正式形成了现在的式样。传统的仙台筆筒尺寸为4尺(120cm左右)，以櫟木为主要木料。为了不破坏天然木纹，表面漆涂得较薄，既美观，又耐用。外观上还佩有许多金属装饰，每件金属装饰都经过精雕细琢，纹样主要有牡丹，狮子等，极为豪华。工匠们坚守着传统工艺，亲手制造，使仙台筆筒成为极具传统文化价值的工艺品。2015年(平成27年)被指定为国家传统工艺品。



◎問い合わせ先：仙台筆筒協同組合 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-7-3 ヌノメ家具本店4階
問詢/2-7-3 Honcho, Aoba-ku, Sendai, Miyagi (4th floor of Yunome Home furniture store)
980-0014 Tel.:022-225-8368

宮城県知事指定の 伝統的工芸品

宮城県知事指定
传统工芸品



S60年5月
県指定

仙台張子

せん
だいはりこ
仙台張子



天保年間(1830~1844年)、仙台藩の藩士松川豊之進によって創始されたものと伝えられている。

仙台張子の主流である松川だるまは、着色と表情が統一された絢爛たる工芸品であり、縁起物として親しまれている。この張子には、ほかに黒面、張子玩具等の製品もある。

【原材料】…和紙・彩料・粘土
【主な製品名】…だるま・各種面・俵牛・虎・黒馬他
【生産地】…仙台市

是用和紙为材料制作的工艺品。据传天保年间(1830—1844年)由伊达藩藩士松川丰进创始。其代表作品—松川达摩色彩绚丽、表情丰富，作为开运吉祥物深受当地人们的喜爱。除此之外仙台张子还有黑面和张子玩具等工艺品。

◎問い合わせ先:仙台張子の会 〒981-0954 仙台市青葉区川平四丁目32-12
 问询/Society of Sendai Papier-Mache
 4-32-12 Kawadaira,Aoba-ku,Sendai,Miyagi 981-0954 Tel.:022-347-4837

S57年12月
県指定

堤焼

つつみやき
堤焼



堤町(仙台市青葉区)一帯に窯場があったことから、その名がついた堤焼。

1688~1704年(江戸・元禄年間)ごろ、開窯したと伝えられている。茶道に通じた仙台藩主の器などを作る御用窯としてはじまり、後に甕(かめ)や鉢、皿をはじめとする庶民の生活雑器を生産するようになった。

粗く優れた地元の土を活かした素朴さと、黒と白の釉薬を豪快に流し掛けた“海鼠釉(なまこゆう)”が特徴。

【原材料】…赤土・岩石・樹殻灰(釉薬)
【主な製品名】…茶器・花びん・酒器・食器他
【生産地】…仙台市

堤町(仙台市青葉区)有个古窑街，这里烧出的陶器叫堤烧。据传堤烧于1688—1704年间(江戸・元禄年间)开窑。当初作为仙台藩主御用窑，为精通茶道的仙台藩主特制茶器。其后又不断烧制如水缸、钵盂、盘碗等人们生活中日常用品。每件陶器都充分利用本地区土质颗粒粗大的特质，表现出陶器的质朴之美，同时使用黑白“海参釉”豪放泼洒上釉，也是堤烧的最大特征。

◎問い合わせ先:(株)堤焼乾馬窯 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈字赤坂8-4
 问询/Kenba Kiln of Tsumumi Ware Co.
 8-4 Akasaka,Kamiyagari,Izumi-ku,Sendai,Miyagi 981-3121 Tel.:022-372-3639

S59年2月
県指定

切入焼

きりこめやき
切入焼



切入焼の創始は、確たる文献がないため謎に包まれているが、1840~1860年(江戸時代末期)ごろ、全盛であったと伝えられている。この焼物は、染付が主で白磁、瑠璃、鉄砂、三彩などがある。絵付は簡素で素朴なものが多く現代人の心をひきつけている。現在、加美町切入地区では、数名の陶芸家が窯場を作り、その技を追い求めている。

【原材料】…陶土・陶石・顔料(呉須)
【主な製品名】…茶器・花器・置きもの他
【生産地】…加美町

由于没有明确文献的记载，切入烧的起源虽然被层层谜团所包裹，却有着1840—1860年(江戸时代末期)为最盛期这一说。切入烧以青花瓷为主，另有白瓷、琉璃、铁砂、三彩等品种。花纹多为简练朴实，吸引着现代人的目光。现在，在加美町切入地区，有数名陶艺家创建窑场，发展烧制技艺。

◎問い合わせ先:加美町ふるさと陶芸館 〒981-4401 加美町宮崎字切入3
 问询/Kami Town Furusato Pottery Art Museum, 3 Kirigome, Miyazaki, Kami, Miyagi
 981-4401 Tel.:0229-69-5751

S59年2月
県指定

堤人形

堤偶
つつみにんぎょう



1688～1704年(江戸・元禄年間)ごろ、堤焼とともに始められたと伝えられている。堤人形は、京都の伏見人形とともに、二大源流をなし、彩色の優美さ、洗練された形の良さなどで郷土人形の最高峰といわれている。

【原材料】…粘土・顔料
【主な製品名】…干支人形・ひな人形・能面・谷風他
【生産地】…仙台市

据传 1688 - 1704 年 (江戸时代、元禄年间) 与堤烧同时开始制作。堤偶与京都伏见人偶齐名成为当时两大偶人流派。它色彩艳丽，造型丰满，表情温和，为乡土人偶的极品。

◎問い合わせ先: 芳賀堤人形製造所 芳賀強 〒981-0912 仙台市青葉区堤町3-30-10
问询/Haga Tsutsumi Dolls Co., Tsuyoshi Haga
3-30-10 Tsutsumi-machi Aoba-ku, Sendai, Miyagi 981-0912 Tel.: 022-275-1133
つつみのおひなっこや 佐藤明彦 〒981-0912 仙台市青葉区堤町2-10-10,
问询/Tsutsumi no Ohinakkoya Co., Akihiko Sato
2-10-10 Tsutsumi-machi Aoba-ku, Sendai, Miyagi 981-0912 Tel.: 022-233-6409

S60年5月
県指定

玉虫塗

たまむしぬり



1932年(昭和7年)国立東北工芸指導所において創意工夫し、特許を得たのが始まりで、その後、東北工芸製作所が実施権を得て製作している。玉虫塗は、木製素地や木乾漆素地に塗装を重ねて仕上げる。玉虫の羽根に似た豊麗な色調と光沢を有することから「玉虫塗」の名が生まれている。

【原材料】…木地・金胎・漆
【主な製品名】…花びん・文箱・菓子器・菓子鉢類
【生産地】…仙台市

宮城地区生産の一種漆器。1932年(昭和7年)首創于国立東北工芸指導所，并获专利开始流传。其后，东北工芸制作所获加工权开始加工制作。玉虫塗是在木料上，反复涂抹木干漆而制成。由于颜色和光泽与玉虫的羽翼极为相似而得名。

◎問い合わせ先:(有)東北工芸製作所 〒980-0011 仙台市青葉区上杉3丁目3-20
ユナイト上杉ビル101
问询/Tohoku Kogei Seisakusho Co., Ltd.
3-3-20-101 Kamisugi, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-0011 Tel.: 022-222-5401

H2年3月
県指定

仙台堆朱

せんだい
堆朱



明治時代末期に宮城刑務所に招かれた新潟県村上堆朱の工人川崎栄之丞によって技術が普及され、耐熱・耐水性に優れた現在の仙台堆朱の基礎が確立された。木地の彫刻を能率化するために開発された、型押による工法が仙台堆朱の特徴である。

【原材料】…木地・漆・もち米粉・木くず・石膏・木製木地(桂)
【主な製品名】…硯箱・文庫・銘々皿・菓子鉢・茶托他
【生産地】…仙台市

是仙台地区生産の一種雕漆。明治時代末期新潟県村上堆朱工匠川崎栄之丞被邀请到宫城传授技艺，使堆朱开始在宫城县流传，确立了仙台堆朱的基础。仙台堆朱有耐高温，耐潮等特性，色泽浓重高雅，具有浓郁时代感，为了更有效地在木料上成型，当地工匠开发了压型技术，开发了现代仙台堆朱工艺。

◎問い合わせ先: 仙臺堆朱 〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字中遠野原28-1
问询/Sendai Tsuishu
28-1 Nakatonohara, Kamiyashi, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 989-3124

S57年12月
県指定

埋木細工

うもれぎさいく



1822年(江戸・文政5年)、仙台藩の下級武士が埋木を発見し日常の工芸品を作ったのが始まりである。

埋木とは、約500万年前の樹木が地中に埋没し、炭化したもので、黒又は赤褐色で木目が残っている。この埋木を加工し拭漆の技法で仕上げたものが埋木細工であり、全国に類のない仙台独特の伝統工芸品である。

【原材料】…埋木
【主な製品名】…盆・銘々皿・ブローチ・茶托・鷹置物他
【生産地】…仙台市

1822年(江戸時代、文正5年)仙台藩の下級武士发现埋木并制成工艺品，从此埋木工艺便开始普及。所谓埋木是在宫城县一地区约500万年前亚炭层中挖掘的珍贵树种，经多年炭化变黑或红褐色，木纹依然清晰美观。以埋木为材料加工上漆后既成埋木工艺品。此工艺品木理美丽漆色高雅，在日本全国较为罕见，为仙台独特的传统工艺品。

◎問い合わせ先: 小竹孝 〒982-0241 仙台市太白区秋保町湯元字上原54-30
问询/Takashi Kotake, 54-30, Uehara, Yumoto, Akiu, Taihaku-ku, Sendai, Miyagi
982-0241 Tel.: 022-398-2803

S60年5月
県指定

仙台平

せん
だい
ひら



江戸中期、貞享・元禄の頃に、仙台藩が御用織師を召し抱え、袴・法被・能装束などを織らせたのが始まりと伝えられている。仙台平は、(資)仙台平だけが製造している周知著名な高級絹織物で、縦に柔らかく横に張りがあり、耐久性に富み、晴れの舞台上で着用されるほか、芸道に精通する方などから高い評価を得ている。なお、同社代表の甲田綏郎氏は、国の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されている。

【原材料】…生糸・染料

【主な製品名】…袴地・帯・ネクタイ・礼入・名刺入れ他

【生産地】…仙台市

は仙台地区生産の真丝布料。江戸時代中期貞享元禄年間、仙台藩から京都に御用織染工匠を招き、手工編織成和服袴、法被、能装束等服飾、从此开始广泛流传，现已发展成高级真丝制品。本制品纵向柔软，横向结实，经久耐用。是传统戏剧表演艺术家在重要场合的特选面料，享有极高的声誉。
※其代表人物甲田綏郎(仙台平社长)被誉为国家重要非物质文化遗产(人間国宝)。

◎問い合わせ先:(資)仙台平 〒982-0844 仙台市太白区根岸町15-5
問詢/Sendaihira & Co., Ltd. 15-5 Negishi-machi, Taihaku-ku, Sendai, Miyagi 982-0844
Tel.:022-246-3141

S60年5月
県指定

若柳地織

わか
やなぎ
じおり



1900年代(明治・大正)から若柳町(現栗原市若柳)を中心として製造された綿織物である。

この地織は、独特の色合いと縞の出し方に加え、1915年に豊田佐吉翁が発明した豊田式鉄製小幅動力織機(Y式)ならではの風合い・肌触りをもっている。従来、製品は農作業着として広く利用されてきたが、現在は室内着、ネクタイ、名刺入れなど多様化してきている。

【原材料】…綿糸・染料

【主な製品名】…室内着・のれん・ネクタイ・礼入れ・名刺入れ他

【生産地】…栗原市

は1900年代(明治、大正時期)以若柳町(現栗原市若柳)を中心加工制作の棉織品。这种棉织品呈现独特的色调、条纹和柔软温和的手感。据传这种手感只有1915年丰田佐吉先生发明的丰田式铁制小幅动力织机(Y式)才能编织出来。本产品以往作为农耕服被广泛使用，现代则被制成室内休闲服、领带、名片夹等多样化产品。

◎問い合わせ先:千葉孝機業場 千葉孝順 〒989-5501 栗原市若柳字川北塚ノ越12
問詢/Chibakou Workshop Wear Co., Takayori Chiba, 12 Tsukanokoshi, Kawakita, Wakayanagi, Kurihara, Miyagi 989-5501 Tel.:0228-32-3087

S57年12月
県指定

白石和紙

しろ
いし
わし



1000年代(平安時代中期)に執筆された「源氏物語」には、既にみちのく(東北)の和紙のことが記されている。

白石和紙は、仙台藩の産業振興策により奨励され、農家の冬の副業として生産された。この和紙は、丈夫でふくよかなため、染色しハンドバッグ、礼入れなどに加工されている。

【原材料】…コウソ(カジノキ)

【主な製品名】…奉書・名刺入・礼入・ハガキ・ハンドバッグ他

【生産地】…白石市

1000年前(平安時代中期)執筆の源氏物語里就已記載了东北有一种和纸，即是指白石和纸。白石和纸受到仙台藩经济振兴政策的保护，作为冬季的农副业开始生产。因白石和纸质地绵韧，染色后可加工成手袋、钱夹等使用。

◎問い合わせ先:白石市市民経済部商工観光課 〒989-0292 白石市大手町1-1
問詢/Commerce and Tourism Division, Citizens and Economy Department, Shiroishi City, 1-1 Ote-machi, Shiroishi, Miyagi 989-0292 Tel.:0224-22-1321

S57年12月
県指定

松笠風鈴

まつ
かさ
ふうりん



1781~1789年(江戸・天明年間)ごろ、10代目江田氏に仙台藩主から、風鈴を所望され、創作したのが始まりと伝えられている。

松笠風鈴は、鋳物のざらざらした表面に虫喰い模様がある。この風鈴の音色は、ひとつひとつ手作りのため異なり、余韻の美しい独特の音色を出す特徴がある。

【原材料】…鉄・砂鉄

【生産地】…登米市

1781 - 1789年(江戸、天明年間)、第10代江田氏应仙台藩主的邀请到此地创作风铃，从此风铃开始在当地流传。因形似松笠而得名。松笠风铃为铸铁制，其表面凹凸感，象被虫蛀一样。因由工匠手工制作，使风铃音色各有不同，但各个都清脆悦耳。

◎問い合わせ先:江雲堂 江田 憲 〒987-0702 登米市登米町寺池金谷17-1
問詢/Koundo, Kei Eda, 17-1 Teraikekanaya, Toyoma-machi, Tome, Miyagi 987-0702
Tel.:0220-52-2038(登米店),0283-25-4323(佐野店)

S57年12月
県指定

中新田打刃物

なかにいだうちはもの
中新田打刃物



1661～1673年(江戸・寛文年間)ごろ、仙台藩の刃匠が中新田地方に適した鎌を作ったのが始まりと伝えられている。中新田打刃物は、伝統技法に新しい技術を加え、切れ味が良く使いやすい打刃物として、鎌や包丁が特に知られている。

【原材料】…地鉄・鋼
【主な製品名】…鎌・各種包丁
【生産地】…加美町

1661～1673年(江戸時代、寛文年間)、仙台藩の工匠製造出适于中新田地区の鎌刀而在当地得以流传。中新田刃物是在传统技法的基础上融入新技法，其特色为刀刃锋利易使用，镰刀与菜刀最为著名。

◎問い合わせ先:石川刃物製作所 〒981-4241 加美町字南町20
问询/Ishikawa Cutlery Factory, 20 Minami-machi, Kami, Miyagi 981-4241
Tel.:0229-63-3095

S57年12月
県指定

岩出山の竹細工

いわでやましのたけざいく
岩出山矮竹工艺



1716～1736年(江戸・享保年間)ごろ、岩出山城主が京都の竹細工職人を招いて、創始されたと伝えられている。しの竹細工は、「しの竹」の皮の部分を用いているため、弾力性と耐久性に優れている。製品のざるやかごなどは、広く日用品として愛用されている。

【原材料】…しの竹・唐竹
【主な製品名】…米とぎざる・浅ざる・めかご
【生産地】…大崎市

1716～1736年(江戸時代、享保年間)、岩出山城主招来京都竹艺工匠，创始了矮竹工艺。矮竹工艺的材料为矮竹皮，它既富有弹性又经久耐用，制成竹筐和竹笼等产品，作为日用品被人们广泛利用。

◎問い合わせ先:大崎市竹工芸館 〒989-6436 大崎市岩出山字二ノ楯115
问询/Osaki Bamboo Craftworks Cooperation
115 Ninokamae.Iwadeyama,Osaki,Miyagi 989-6436 Tel.:0229-73-1850

S60年5月
県指定

仙台釣竿

せんだいつらやの
仙台釣竿



1600年代(江戸時代初期)、仙台藩祖の政宗公も鮎釣りに愛用したと伝えられている。穂先が三枚粘で針が鮎の皮膚に刺さる感触が手元に伝わる。仙台釣竿は、県内産の真竹、高野竹などを材料とし、細身の竿は古竹を、太い竿は若竹を使用する。二百にも及ぶ工程と2.3ヶ月を要して作られる継ぎ竿である。この継ぎ竿は、1本の竹のように平均して力がかかるよう工夫され、強さと美しさを兼ね備えた釣竿である。

【原材料】…布袋竹・大名・淡竹・女竹・真竹・高野竹・日本産漆
【主な製品名】…鮎・へらぶな用竹製継ぎ竿・溪流磯竿シクリ竿
【生産地】…仙台市

据传1600年代(江戸時代初期)，仙台藩主伊达政宗喜欢用此种钓竿钓香鱼。钓竿头为三片竹强化而成，鱼钩扎在香鱼的皮肤里的感觉。仙台钓竿县内产的苦竹、高野竹等为材料，细长的竹竿使用古竹、粗竹竿使用若竹。接续竿的制作需要二百道工序，用2-3个月的时间。接续竿的加工一根竹平均受力，既强韧又美观。

◎問い合わせ先:竿政竹竿製造店 田村政孝 〒984-0061 仙台市若林区南鍛冶町 106-2
问询/Saomasa Bamboo Rod Co., Masataka Tamura 106-2 Minami Kaji-machi, Wakabayashi-ku, Sendai, Miyagi 984-0061 Tel.:022-227-0374

S60年5月
県指定

仙台御筆

せんだいおふで
仙台御筆



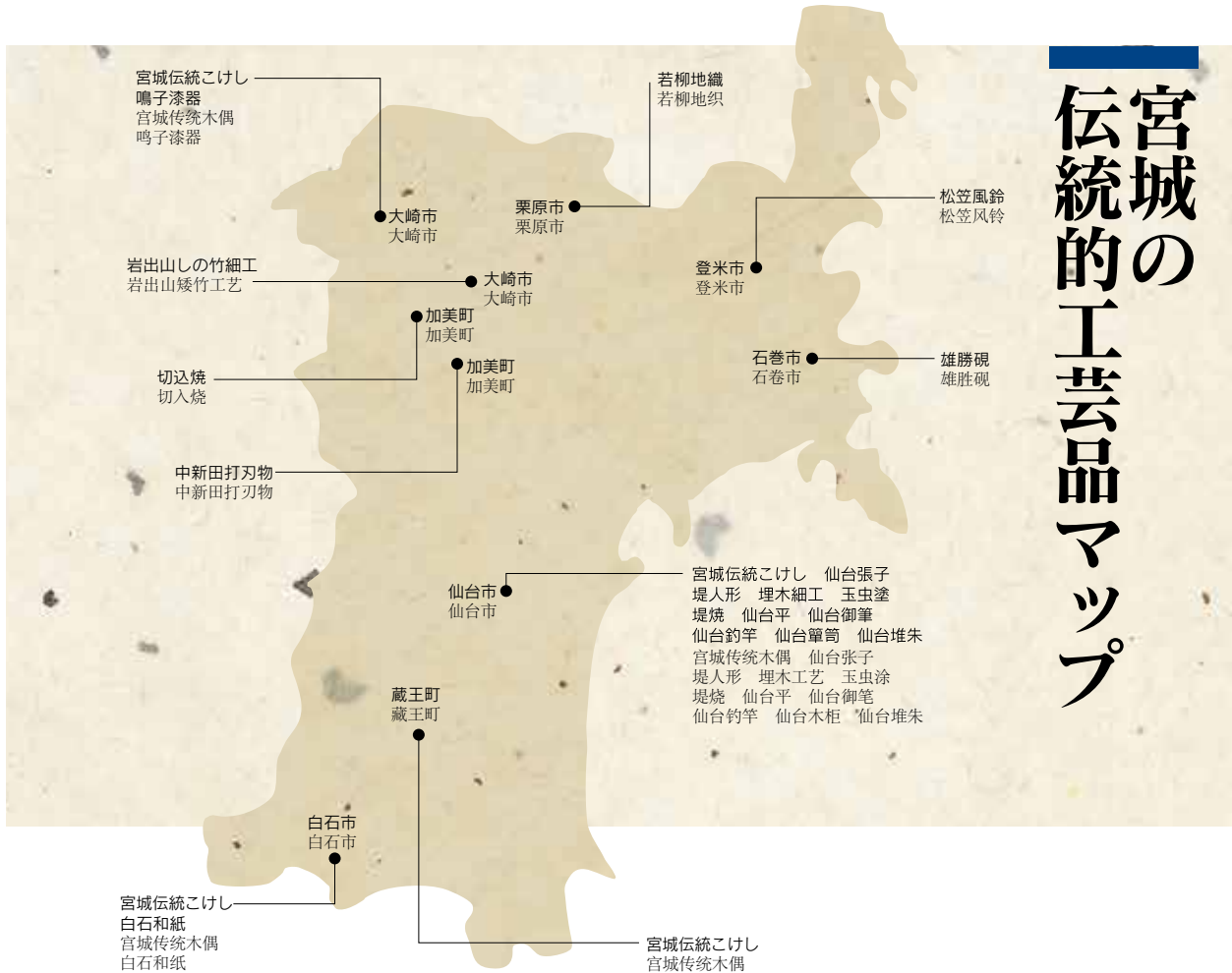
1614年(江戸・慶長年間)、仙台藩祖の政宗公が、藩の学問と産業振興を目的に、大坂の筆職人を雇い創始したと伝えられている。この御筆は、ひとりの筆職人により作り上げられ、細工が精緻で品質の高い毛筆である。

【原材料】…獣毛(馬、狸、羊など)しの竹など
【主な製品名】…各種書道用筆
【生産地】…仙台市

传说1614年(江戸時代、庆长年間)，仙台藩主伊达政宗为了使藩内武士增加学识，同时振兴当地的产业，从大阪聘用制笔工匠制作御笔，从此仙台御笔开始流传。仙台御笔的每一只都带有优秀的制笔工匠的独特风格色彩，工艺精致品质极高。

◎問い合わせ先:大友毛筆店 大友 博興 〒984-0057 仙台市若林区三百人町112
问询/Otomo Brush Shop, Hirooki Otomo, 112 Sanbyakunin-machi, Wakabayashi-ku, Sendai, Miyagi 984-0057 Tel.:022-256-5420

宮城の伝統的工芸品マップ



関係機関問い合わせ先一覧 相关问询机构一览

関係機関名/Office	住所等/Address
宮城県経済商工観光部 新産業振興課 New Industry Development Division, Commerce, Industry and Tourism Department, Miyagi Prefectural Government	〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1 3-8-1 Honcho, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-8570 Tel.:022-211-2722 Fax.:022-211-2729 URL http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shinsan/
(公社)宮城県物産振興協会 Miyagi Prefecture Products Promotion Association	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉一丁目14-2 宮城県商工振興センター3階 Promotion Center of Commerce and Industry of Miyagi Prefecture 3F 1-14-2 Kamisugi, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-0011 Tel.:022-263-5050 Fax.:022-263-5369 URL http://www.miyagibussan.or.jp
宮城ふるさとプラザ(コ・コ・みやぎ) Miyagi Furusato Plaza (COCO MIYAGI)	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-2-2 東池ビル1階・2階 Toike-Bldg. 1・2F, 1-2-2 Higashi Ikebukuro, Toshimaku, Tokyo 170-0013 Tel.:03-5956-3511 Fax.:03-5956-3513
宮城県東京事務所観光物産サービスセンター (公社)宮城県物産振興協会 東京出張所 Sightseeing and Products Service Center, of Miyagi Prefectural Government Tokyo Office Miyagi Prefecture Products Promotion Association (Tokyo Office)	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-2-2 東池ビル2階 Toike-Bldg. 2F, 1-2-2 Higashi Ikebukuro, Toshimaku, Tokyo 170-0013 Tel.:03-5956-3511 Fax.:03-5956-3513
宮城県大阪事務所 (公社)宮城県物産振興協会 大阪出張所 Miyagi Prefectural Government Osaka Office Miyagi Prefecture Products Promotion Association (Osaka Office)	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目3-1-900 大阪駅前第一ビル9階 Daiichi-Bldg. 9F, 3-1-900 Umeda 1-chome, Kita-ku, Osaka, Osaka 530-0001 Tel.:06-6341-7905 Fax.:06-6341-7906
日本貿易振興機構(ジェトロ)仙台貿易情報センター Japan External Trade Organization (JETRO) Sendai Office	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング18階 Sendai Daiichi Seimei Tower Building 18th floor, 4-6-1 Ichibancho, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-0811 Tel.:022-223-7484 Fax.:022-262-6230

宮城県

このパンフレットは、4,400部作成し、
1部あたりの印刷単価は約109円となっています。

2019.3

R70

VEGETABLE
OIL INK